

コンサートにご来場の皆様へ  
新型コロナウイルス感染拡大防止対策とお願い

以下の方はご来場をお控えください

- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状のある方
- ・新型コロナウイルス感染症陽性の方 および その濃厚接触者に該当する方
- ・過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域へ訪問歴のある方 および その濃厚接触者に該当する方

ご来場の皆様へのお願い

- ・ご入場にあたり、手指消毒・検温のご協力、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- ・ご入場は、日比谷通り側入り口より17時45分からご案内させていただきます。
- ・お席は、ご入場順にご案内させていただきます。
- ・ご入場にあたり、公演主催者・協賛者がお名前、ご連絡先を確認させていただきます。
- ・コンサートはオンライン中継も実施しております。ぜひご利用ください。



詳細はこちら

# 123 TWILIGHT CONCERT

水谷 晃 (ヴァイオリン) & 加藤洋之 (ピアノ)

入場無料

2022年9月14日 (水)

開演18:30 (開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン  
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)

主催

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)  
<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部  
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会  
<https://www.tokyo-harusai.com/>



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部  
須長・林 Tel: 03-4333-9130



東京交響楽団などのコンサートマスターとして活躍する一方、  
室内楽でも名手として引く手あまたのヴァイオリニスト・水谷 晃と

作品に対する深い理解と確かな音楽性が高く評価されている

ピアニスト・加藤洋之が

ウィーンゆかりの作品の数々をお届けします。

## 曲目

シューベルト : ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ 第3番 ト短調 op.137, D408

I. Allegro giusto

II. Andante

III. Menuetto

IV. Allegro moderato

クライスラー : ウィーン奇想曲

R. シュトラウス : ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 変ホ長調 op.18

I. Allegro ma non troppo

II. Improvisation: Andante cantabile

III. Finale: Andante - Allegro

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにした  
コンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地  
よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らし  
さを感じてください。

## 演奏

### 水谷 晃 (ヴァイオリン)

大分市生まれ。3歳よりヴァイオリンを木村二郎氏に師事。父の転勤に伴い、5年間インドネシアに滞在。P. ブラボウォ・S. エングの各氏およびC.H. オーズィム氏のマスタークラスに選ばれ、師事する。帰国後、第56回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第一位。第12回日本モーツァルト音楽コンクール入賞。南山国際高等学校を経て、桐朋学園大学を首席で卒業。その間、ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クワルテットに師事。在学中 Verus String Quartet を結成し松尾学術振興財団より助成を受け、イエール大学夏期アカデミー・ノーフォーク室内楽フェスティバルに参加。その後、第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第三位入賞。日本の弦楽四重奏団の入賞は東京クワルテット以来、38年ぶりの快挙となった。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。主要オーケストラにコンサートマスターとして客演するほか、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、鎌倉芸術館ゾリステンに参加するなど、多方面にわたり活動している。12年、群馬交響楽団での活躍が評価され、第9回上毛芸術文化賞を受賞。13年4月より東京交響楽団コンサートマスターに就任。その他、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアにおいてもコンサートマスターのほか、18年6月よりOEK客員コンサートマスターも務めている。桐朋学園大学非常勤講師。

### 加藤洋之 (ピアノ)

東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学を卒業。学内にて安宅賞を受賞。大学院在学中の1990年にジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞、ハンガリー国立リスト音楽院に留学してイシュトヴァン・ラントシュ氏に師事する。96年からはケルンに移りバヴェル・ギリロフ氏の下でさらに研鑽を積んだ。これまでにハンガリー国立交響楽団、ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団、ブルガリア国立放送交響楽団、スウェーデン・ヘルシンボリ交響楽団、ウィーン・モーツァルト室内管弦楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など内外のオーケストラと協演する他、ハンガリー国営TV、オーストリア国営放送、スイス・ロマンド放送、BBC、またウィーン芸術週間、ブラハの春音楽祭、ルセ国際音楽祭、リムーザン国際室内楽フェスティバルなどへの出演等、ヨーロッパ各地でソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動を続けている。ヴァイオリンのライナー・キュッヒル氏とは99年以来、国内外で数多くの共演を重ね、2002年ウィグモア・ホールでのコンサートはThe Times紙上で絶賛される。また、10年にはウィーン・ムジークフェラインにて3日間に亘るベートーヴェンのピアノとヴァイオリンのためのソナタ全曲演奏会が開催され大成功を収めた。19年にオクタヴィアレコードより初のソロCD『時間から空間へ〜ワーグナーへのオマージュ』がリリースされレコード芸術誌で特選盤となる。令和元年度文化庁芸術祭音楽部門 大賞を受賞。